

教科名	科目名	単位数	年・組
美術	美術	1	2年1～3組

使用教科書	副教材
美術 2. 3 (光村図書)	なし

1. 学習の目標

主体的に美術の授業に取り組み美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく意欲と態度を高める。対象を深く見詰め感じ取る力や想像力を一層高め、独創的、総合的な考え方を培い、豊かに発想し構想する能力や形や色彩などによる表現の技能を身に付け、意図に応じて創意工夫し美しく表現する能力を育てる。

2. 評価の観点

1. 関心・意欲・態度	2. 考え方・判断	3. 技能・表現	4. 知識・理解
主体的に表現、鑑賞に取り組む姿勢を重視する。	制作の過程を通して試行錯誤、創意工夫を積極的に行う。	表現の技能を身に付け自分らしさを創意工夫して創造的に表す。	美術作品や文化遺産などに親しみ、感性や想像力を働かせて良さや美しさを理解する。

3. 学習計画および学習内容等

学期	月	単元・学習項目	学習計画および学習内容	評価方法
1	4	遠近法	等角投影図、斜投影図の作図法を学ぶ。1, 2, 3点透視図法を学び、2点透視図法で作品制作を行う。 東西の空間表現について作品鑑賞	<ul style="list-style-type: none"> 制作に取り組む姿勢 作品の提出 期末考査
	5	・投影図		
	6	・透視図法		
	7	・鑑賞		
2	9	デザイン	直線や円など単純な形態を組み合わせた構成を考え、「同系、類似、補色の配色」で彩色する。 パブロ・ピカソの作品鑑賞	<ul style="list-style-type: none"> 制作に取り組む姿勢 アイデアスケッチ 作品の提出 期末考査
	10	・色彩構成		
	11			
	12	・鑑賞		
3	1	絵画技法 さまざまな表現	コラージュ技法を使って「空想の世界」を表現する。	<ul style="list-style-type: none"> 制作に取り組む姿勢 作品の提出
	2	・コラージュ		
	3			

※ 上記の内容は、進度によって変更される場合がある。